

鳥取県美術館整備基本構想の構成案

1. コンセプト

1. 設置の目的・理念
2. 基本的な性格、あり方

2. 役割と機能

1. 作品の収集
2. 作品の展示
3. 調査研究
4. 教育普及
5. その他

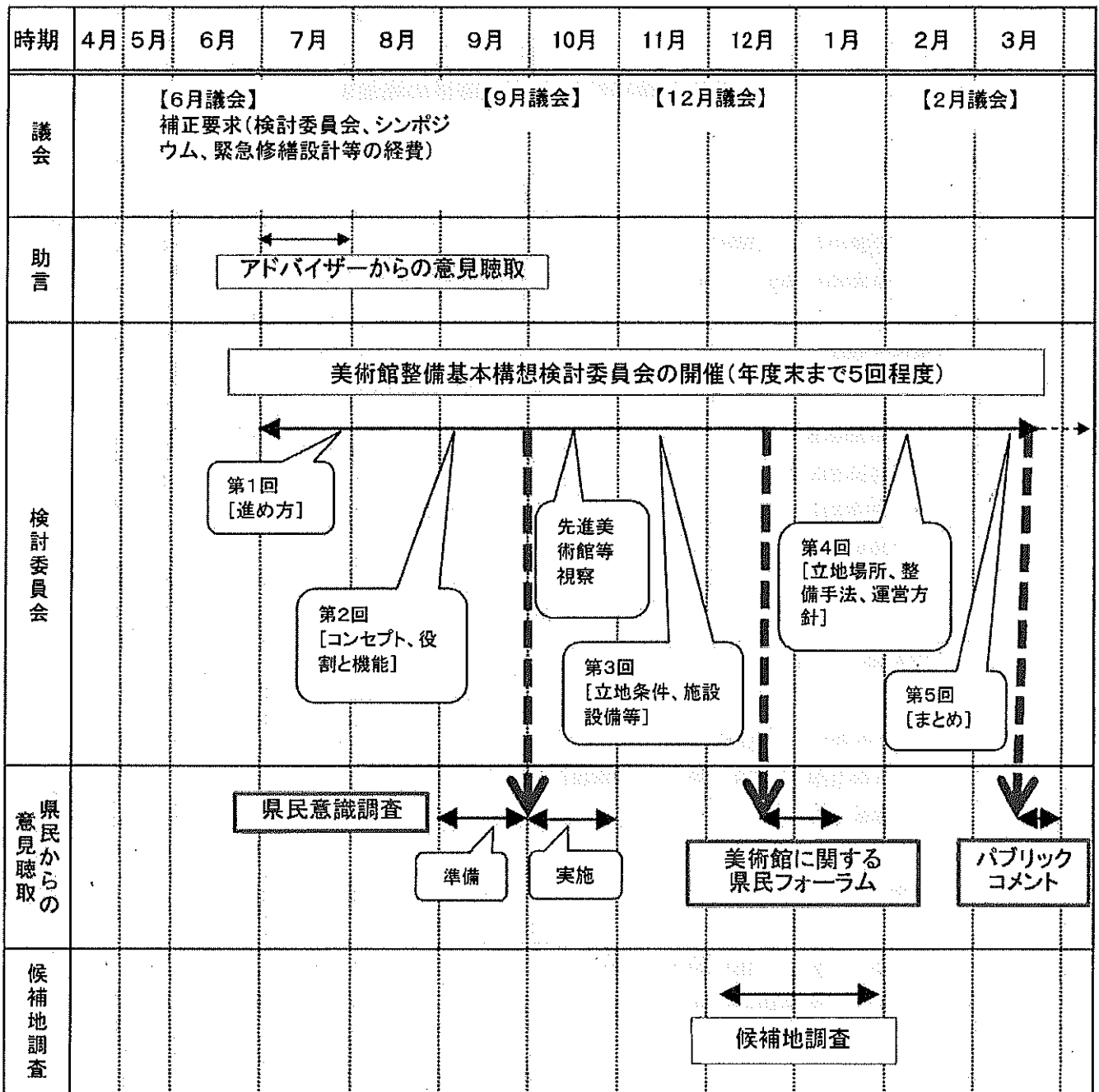
3. 整備方針

1. 立地条件（、立地場所）
2. 必要な施設設備と規模（、整備費概算）
3. 整備手法

4. 運営方針

1. 手法：直営、指定管理、独法化
2. 体制：運営要員の組織、種別（、人数）

鳥取県美術館整備基本構想 検討の進め方



美術館建設整備にかかるアドバイザー候補

1. 美術館全般に関わる事項にかかるアドバイザー

	氏名	役職	専門
1	松本 透	東京国立近代美術館副館長	美術館全般
2	南 雄介	国立新美術館副館長	美術館全般
3	守安 収	岡山県立美術館館長	美術館全般 近世美術

2. 個別事項に関わるアドバイザー

	氏名	役職	専門
1	住友 文彦	アーツ前橋館長	地域連携
2	稲庭 彩和子	東京都美術館アート・コミュニケーション 担当課長	教育普及
3	木村 健	金沢 21 世紀美術館 教育普及グループリーダー	教育普及
4	谷口 英理	国立新美術館 情報資料室研究員	アーカイヴ機能
5	佐野 千絵	東京文化財研究所 保存修復科学センター 副センター長	展示環境
6	雪山 行二	富山県立近代美術館館長	美術館建築
7	藤 浩志	十和田市現代美術館館長	地域連携
8	熊田 司	和歌山県立近代美術館館長	コレクション
9	山出 淳也	NPO 法人 BEPPU PROJECT 代表理事	地域連携
10	相澤 邦彦	兵庫県立美術館学芸員	保存・修復

鳥取県美術館整備基本構想検討委員会・視察計画（案）

Aコース(東北コース)

9月17日(木)	鳥取発2便で羽田空港、東京駅へ～
	～東北新幹線で盛岡駅へ～
	岩手県立美術館(市街地型美術館)視察(※盛岡駅・美術館の往復はタクシー)
	～東北新幹線で新青森駅へ～
	青森市内泊
9月18日(金)	～バス(借り上げ)で青森県立美術館へ～
	青森県立美術館(郊外型美術館)視察(※同館は9月14日から長期休館)
	～バス(借り上げ)で十和田市現代美術館へ～
	十和田市現代美術館(市街地型美術館、コミッションワークも豊富)視察
	～バス(借り上げ)で八戸駅へ～八戸駅から新幹線で東京駅、羽田へ～
	～羽田発最終便で帰鳥

Bコース(九州・広島コース)

9月29日(火)	鳥取発スーパーいなば・山陽新幹線・特急等で大分駅へ～
	大分県立美術館、大分市立美術館(市街地型美術館)視察(※市内移動はタクシー)
	～特急・山陽新幹線等で広島駅へ～
	広島市内泊
9月30日(水)	広島県立美術館、広島市現代美術館(市街地型美術館)視察(※市内移動はタクシー)
	～山陽新幹線、スーパーいなば等で帰鳥

Cコース(北陸コース)

10月15日(木)	鳥取発スーパーはくと・サンダーバードで金沢駅へ～
	金沢21世紀美術館、石川県立美術館(市街地型美術館)視察(※市内移動はタクシー)
	～北陸新幹線で富山駅へ～
	富山市内泊
10月16日(金)	～タクシー等で富山県立近代美術館へ～
	富山県立近代美術館(現在新美術館建設準備中)視察(※市内移動はタクシー)
	～タクシー等で富山駅へ、サンダーバードで京都へ～
	京都国立博物館平成知新館視察(※市内移動はタクシー)
	～スーパーはくと等で帰鳥